

学校教育目標 「たくましく 心豊かな 子どもの育成」 校訓「誠実」

【具体目標】

- 1 自ら考え、学び続ける子ども
- 2 相手を敬い、思いやる子ども
- 3 自分の体を守り、鍛える子ども

【櫛形地区小中学校 目指す人物像】

「櫛形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子」

【めざす豊の子の姿（児童像）】

- 1 ゆめに向かって 学び続ける豊の子
- 2 たがいにあいさつ 相手を思いやる豊の子
- 3 からだを鍛え 労をいとわず働く豊の子

【めざす教師の姿（教師像）】

「信頼と笑顔 創意工夫して未来をつくる教師」

- 1 子どもに深い愛情をもつ教職員
- 2 ライフワークバランスを意識しつつ、教育に対する使命感と情熱をもつ教職員
- 3 相互の理解と和がもてる教職員
- 4 学級・学年・学校経営感覚に富んだ教職員
- 5 報・連・相が徹底できる教職員
- 6 家庭や地域との信頼関係づくりを大切にする教職員

「豊小学校学びプラン」

創る

「たくましい力」を育てる 授業の創造

- ①組織的・計画的な学力・体力の向上
 - 学力・体力調査の分析と対策
- ②「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善
 - めあてと振り返り ○学習プロセス
- ③学習規律の定着と情報活用能力の育成
 - 情報モラル ○ICT操作スキル
- ④言語活動の充実と国語力の育成
 - 話し方・聴き方 ○論理的思考力
- ⑤問題発見・解決能力を育成する横断的な教育活動の工夫
 - 教育課程の再編
 - 地域教育（人材・学習材）の活用
- ⑥運動習慣と健康・安全な生活の確立
 - 運動の日常化・遊びの工夫
 - 食育による健全な食生活の実践

調える

保護者や地域から信頼される 教育環境の整備

- ①安全上の課題や緊急事態に対応した協力体制と協調関係の構築
 - 対応マニュアルの確認と見直し
 - 防犯・防災教育の充実
- ②学校評価による学校運営の改善
 - 情報発信 ○学校評価の活用
- ③児童とふれ合う時間の確保（業前）
 - 児童の受け入れ態勢の充実
 - 朝学習・朝読書の推進
- ④言語環境の整備
 - 正しい言葉遣い ○挨拶の励行
- ⑤校内の環境美化
 - 日常的な清掃活動 ○掲示物の工夫
- ⑥家庭学習の習慣化と内容の質的向上
 - がんばろう週間 ○自主学習の例示

中学校との繋がり

- ①学校経営研究会・学校運営研究会
- ②小中一貫教育研究会
- ③合同校内研究会
- ④交流活動（授業・文化・スポーツ・特別支援）

家庭との繋がり

- ①PTA活動
- ②学年・学級懇談会
- ③家庭学習の習慣化
- ④学校評価・学校関係者評価
- ⑤各種通信 HP

地域との繋がり

- ①地域ボランティア（授業・見守り）
- ②豊地区教育振興会
- ③地域ふれあい道德
- ④地域の安全（防災）

育む

「しなやかな心」を育む 教育活動の充実

- ①基本的な生活習慣の確立
 - あいさつ、整理・整頓、清掃、早寝・早起き等を重点化
- ②相互に認め合う学級集団づくり
 - 「Simple」プログラムの実施
 - 調査・アンケートの活用
- ③「小笠原流礼法」を活かした思いやりの心の育成
 - 礼法を活かした道德教育の推進
- ④道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる指導への転換
 - 考え、議論する道德 ○体験活動
- ⑤ルール・マナー等社会規範の育成
 - 集団を活用した教育活動

高める

個々の力を高める 特別支援教育の推進

- ①全校体制による一貫した指導・支援
 - 計画的継続的な教職員間の情報共有
- ②個々のニーズに応じた指導の工夫
 - 児童理解と保護者との情報共有
 - 個別の指導計画の作成と見直し
- ③特別支援コーディネーターによる校内支援体制の確立
 - ケース会議の実施と迅速な対応
 - 複数配置による関係機関との連携強化
- ④研修による専門知識・技能の向上
 - 校内研修の充実
 - センター的機能の活用